

歳入・歳出

グラフの()内は構成比、前年度比

平成27年度

歳入 56億6,031万円

前年度比 6,517万円 (1.1%) 減

自主財源 18・5	町税 4億7,017万円 (8.3%、↑1.5%)	町民税 2億190万円(収納率：95.5%) 固定資産税 1億9,009万円(収納率：86.4%) 軽自動車税 2,205万円(収納率：88.9%) タバコ税 5,386万円(収納率：100%)
		分担金及び負担金 1億5,983万円(2.8%、↑32.1%) 保育所保育料、老人保護措置費(養護老人ホーム)費など。
		使用料及び手数料 1億5,162万円(2.7%、↑34.7%) 体育施設などの使用料や住民票などの証明手数料など。
		その他収入 2億6,720万円(4.7%、↑34.9%) 財産収入、寄付金、繰入金、繰越金、諸収入。
		地方譲与税 5,570万円(1.0%、↑0.2%) 国税として徴収した税を、一律的に客観的基準(道路の延長と面積等)によって地方公共団体に配分されます。
依存財源 81・5%	地方交付税 27億6,382万円 (48.8%、↑4.3%)	国税(所得税・法人税・酒税・消費税・たばこ税)の一定割合を財源として、全国どこの市町村に住んでいても一定水準の行政サービスが受けられるよう町に交付されます。
		その他交付金 1億3,830万円(2.4%、↑64.9%) 地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金など。
	国庫支出金 4億8,670万円 (8.6%、↓20.7%)	国と町が行う事業で、経費の全部又は一部が国から交付されます。
		県支出金 3億9,400万円(7.0%、↓1.9%) 県が自らの施策として単独で町に交付したり、国庫支出金を経費の全部又は一部として町に交付されます。
	町債 7億7,297万円 (13.7%、↓24.7%)	町が行う事業で、特に大きな事業を実施する場合に必要な財源を調達するために借り入れるお金です。

決算報告

皆さんが納めた税金や国、県から交付されたお金は、どのように使われたのでしょうか。
 今月は、9月定例議会で認定された、平成27年度決算の概要や、町の財政状況をお知らせします。

問 総務課
電話 84-3156

一般会計の状況について

普通会計決算は、歳入決算56億6030万6千円、歳出決算54億8028万9千円、形式収支1億8001万7千円、実質収支1億7948万8千円で、実質収支は対前年度比164.7%となっており、良好な財政運営ができました。

また、将来の庁舎建設を見据え、庁舎建設基金に約1億1200万円積み立て、財政調整基金残高も10億円を超えることができました。

平成27年度実施した主なハード事業は、老朽化した施設・設備更新のため、田皆コミュニティセンター新築、6字公民館(上城、屋子母、黒貫、芦清良、下平川、上平川)改修、住吉小学校屋内運動場耐震補強